

【平成30年度 評価者養成講習募集要項】 P. 2より抜粋

## (2) 評価実習

- ① 評価機関が平成30年9月1日以降に実施する、機構の定める評価に補助者として参加し、現地調査に同行した上で、その体験について評価実習報告書を作成して機構に提出してください。

なお、機構では、実習先の調整はいたしません。また、自らの評価機関以外で評価実習を行った場合は、評価実習同行証明書を併せて提出してください。

- ② 評価実習の実施期限は、養成講習の修了試験の合格通知日より2か月以内とします。

- ③ 評価実習報告書は、評価実習終了後、2週間以内に機構宛提出してください。

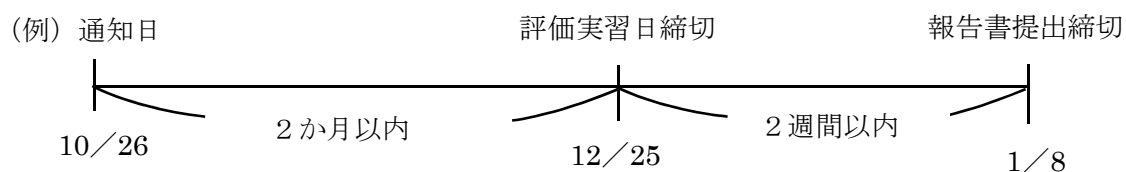
【参考】評価実習報告書の提出について

| 評価実習日   | 提出日                           |
|---|-------------------------------|
| 9月1日～10月3、4、5日（各コースの4日目）                      | 10月17、18、19日<br>（各コース講習最終日）※1 |
| 10月4、5、6日 ～ 修了試験通知日2か月以内<br>（各コースの4日目の翌日以降）※2 | 実習後2週間以内※1                    |

※1 評価実習報告書の受付は講習最終日より開始する

※2 修了試験通知日は、概ね養成講習最終コースの終了後1週間程度

＜評価実習報告書の最終提出締切（当日消印有効）の算定の仕方＞



# 記入上の 注意点

## 評価実習報告書

別紙2

提出年月日： 平成 年 月 日

評価者養成講習に伴う評価実習を、以下のとおり実施したことを所属予定評価機関として報告します。

所属予定評価機関及び代表者の名称を記載し、代表者印を押印して下さい。

評価機関名

代表者名

印

|                              |  |  |
|------------------------------|--|--|
| 実 習 者 名                      |  |  |
| 実習を行った評価機関<br>(どちらかの○をつける)   | 所属予定評価機関(上記に同じ)                              |  |
|                              | 他の評価機関 (名称:_____)                            |  |
| 参 加 期 間                      | 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日                          |  |
| 同 行 先 施 設                    | 名称:  | 必ず、評価対象となっているサービス種別で実習を行い、法令上の正しい福祉サービス名称を記載して下さい。<br>例) × デイサービス ○ 通所介護 |
|                              | 対象福祉サービス種別:                                  |  |
| 評 価 実 習 内 容<br>( ○ を つ け る ) | 職員説明会 ・ 利用者調査(聞き取りもしくは場面観察) ・ 訪問調査 ・ 事業者への報告 |  |

- 評価実習の現場で、先輩評価者から学んだことについて300文字以上400字以内で記入してください。  
(施設の評価について記載するものではありません。)

利用者調査における評価実習は、聞き取り方式もしくは場面観察方式が対象です。

参加した実習内容を踏まえ、評価者として何を学んだのか、記入して下さい。

実習先施設の概要や、その評価内容ではなく、評価を実施する際、評価者は何が重要かを記入して下さい。

(1) 0 文字

- ・評価実習終了後、所属予定評価機関経由のうえ、2週間以内に報告書を提出して下さい。
- ・記入はパソコンで行ってください。(手書き不可)
- ・改行する場合は必ず「Alt」キーと「Enter」キーを同時に押して行ってください。

所属評価機関以外で評価実習を行った場合は、  
評価を行った認証済評価機関に「評価実習同行証明書」を作成して  
いただき、評価実習報告書と一緒にご提出ください。

(見本)

## 評価実習同行証明書

実習者の所属評価機関名

実習者名

実習実施日

実習同行先施設名

評価実習内容

上記の実習者について、同行実習を行ったことを証明いたします。

評価機関名

代表者名



評価を行った認証済評価機関  
の記名・捺印をお願いします。